

# 福岡天神医療リハビリ専門学校 教育指針

## ① 建学の精神

福岡天神医療リハビリ専門学校は、「個性の伸展による人生練磨」を建学の精神としています。

人はそれぞれ生来その人特有の個性を賦与されており、その人でなくてはならない優れた特性があります。これを「第一主義特性」（自己にとって最も真実なもの、或いは、その人の最も優れた分野の特性）とも言い、この第一主義特性を伸ばし育てて、社会有為の人材に育成するのが教育の本義であると考えております。

## ② 教育理念

建学の精神を基調に「個性を伸ばし、自信をつけさせ、社会に送り出す」を教育の理念とし、学生生活を通じて社会に貢献し得る知識、技能の習得並びに豊かな人格形成を目指しています。

## ③ 教育目標

本校は、理学療法学科、作業療法学科、鍼灸学科、柔道整復学科の4学科で構成されています。医療福祉関連において、社会のニーズに即応できる有為な人材の育成を目的として、専門的なリハビリテーション医療の知識・技能を身に付け、地域医療に貢献できる理学療法士、作業療法士、はり師・きゅう師、柔道整復師を養成することを教育目標と定めています。

## ④ 3つの方針（ポリシー）

### （1）卒業認定・称号付与の方針（ディプロマ・ポリシー）

本校は、本校の建学の精神「個性の伸展による人生練磨」を基本理念とし、本校の教育課程全科目の単位を修得したうえで、以下の項目を満たす学生に卒業を認定し、専門士の称号を付与する。

① 態度

社会や他者から必要な情報を収集し、相互の尊重のもとに、医療人として責任感と倫理観をもって行動することができる。

② 知識

医療人としての基本的知識に加え、リハビリ医療全般や臨床に関する専門的知識を身に付けている。

③ 技能

社会や他者との適切なコミュニケーションを図りながら、リハビリの専門士として相応しい技能を身に付けている。

④ 医療活動

人々の健康増進、公衆衛生の向上に貢献するために、リハビリの専門士として必要な実践的能力を身に付けている。

⑤ 自己研鑽

医療の進歩に資するために、教育・研究を遂行する意欲、問題発見・解決能力を身に付けている。

⑥ 地域医療

専門的なリハビリ医療の知識を身に付け、地域医療に貢献できる。

## (2) 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

本校は、本校の建学の精神「個性の伸展による人生練磨」を基本理念とし、各学科の教育モデル・コアカリキュラムに準拠しながら、以下の方針で教育課程を編成します。この際、基礎的な科目から応用的科目へ発展するよう編成して講義・演習・実習（実技）を適切に組み合わせ、確かな実力が身に付く実践的なカリキュラムを構成しています。

### 1) 理学療法学科

① 医療人としての、豊かな人間性と高い倫理観と探究心・向上心を身に付けられる基礎科目を配置します。

② リハビリテーション医療の理念と障害像の把握から人体の構造と機能及び病理と回復が理解できる専門基礎科目を配置します。

③ 理学療法に必要な評価と治療の把握から疾患別理学療法を理解し、急性期療から在宅医療・職場復帰・スポーツ復帰まで展開できる専門科目を配置します。

④ 理学療法士への動機付けを強化できる内容から、創造力と実践力を身に付けられる診療参加型臨床実習方式を用いた実習・実技にします。

⑤ アクティブラーニングやeラーニングシステムを積極的に取り入れ、自己学習能力問題解決能力を高めめます。また、グループワーク形式やボランティアへ

の参加を促し、良好な人間関係を構築するために必要なコミュニケーション能力を身に付ける内容を実施していきます。

## 2) 作業療法学科

- ① 作業療法という学問を探究する動機づけと、深く継続的に学習する医療人としての基盤を作る基礎科目を配置します。
- ② 作業療法を実践していくうえで、豊かな人間性と倫理性、医療人としての能力や資質を身に付けるための専門基礎科目を配置します。
- ③ 作業療法を実践する上で大切となる、臨床家としての基本的な思考、技術、態度を習得するための専門科目を配置します。
- ④ 2年次までの教育課程で学んだ基礎知識、技術、態度と作業療法の実践課程である臨床の場において、実習指導者による指導を受けながら実習を行い、臨床家に必要な知識、技術、態度を総合的に身に付けるための臨床実習を設けます。
- ⑤ 作業療法士として社会に貢献するためには、医療人としての資質はもとより、対象者一人一人に寄り添いながら、その人らしい人生を全うするための生活の支援が必要となる。これには、良好な人間関係の構築に必要な豊かな人間性とコミュニケーション力、専門家としての専門的知識・技術力及び多職種との連携によるチームワークが不可欠であり、全ての科目を通じてこれらを養成します。

## 3) 鍼灸学科

- ① 医療人としての教養と人間性を醸成する基礎科目を配置します。
- ② 鍼灸師同士だけでなく、他の医療従事者と連携できるために必要な医療系教養・専門基礎科目を配置します。
- ③ 鍼灸師独自の専門性に焦点を当て、東洋医学の基礎知識から臨床の現場に生きる知識を修得するための専門科目を配置します。
- ④ 基礎的な技術から卒業後の臨床の現場で有用な技術を修得できるようなるまで段階的に実技科目を配置します。
- ⑤ 患者さんに対する思いやりの気持ち、他の医療従事者との協調性、現場での問題発見能力・問題解決能力を養うことを重視しています。

## 4) 柔道整復学科

- ① 医療現場では必須であるインフォームドコンセントに必要なコミュニケーション能力を向上させるための基礎科目を配置します。
- ② 医師をはじめとする医療専門分野の従事者との連携をはかるための高い智識の習得、並びに柔道整復師としての倫理観の構築、医療・社会保障制度の理

解のための専門基礎科目を配置します。

- ③ 柔道整復学を理解し骨折・脱臼や軟部組織損傷などの外傷に対応できる能力を習得するための専門科目を配置します。
- ④ 臨床現場で即時対応できる実技指導を行い、臨床実習により自ら考え応用できる能力を修得するための実技科目を配置します。
- ⑤ 他人を思いやり、他人の痛みを自分のものとして行動できる医療人となれるよう柔道における礼法や座学・実習ほか学校生活全般を通じて学び合います。

### (3) 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

本校は、本校の建学の精神「個性の伸展による人生練磨」を基本理念とし、医療職を嘱望する学生を受け入れ、チーム医療や地域社会に貢献できる医療人の育成に心がけています。そのため、次のような学生を受入れます。

- ① 入学を希望する学科の就学に必要な基礎学力を有する者
- ② 医療・リハビリテーション分野において貢献したいとの志を有し、主体的に学習する意欲がある者
- ③ 将来、医療に携わる者として、基本的なルールやマナーの守れる者
- ④ 協調性や基本的なコミュニケーション能力を有する者